

平成27年度消費者教育フェスタin大分～消費者教育を通じて子供たちが身に付けていく力とは～

◇日時 平成28年1月25日(月)9:50～16:20

◇会場 国立大学法人大分大学教育福祉科学部附属小学校・中学校

◇主催 文部科学省

◇共催 国立大学法人大分大学

◇協力 社会的責任に関する円卓会議 ◇後援 消費者庁、大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、日本消費者教育学会

◇参加者 教職員、教育委員会、消費者行政、保護者、企業・団体等から269名の参加

デモンストレーション授業

基調講演

「買い物で世の中へ発信しよう！」 西村隆男氏(横浜国立大学 教授)

事例報告

【事例発表者】

- 宮崎大学教育文化学部附属小学校 教諭 川崎夕子氏
「豊かな人間性をはぐくむ家庭科～もの・お金・資源を大切に作る心育てる～」
 - 横浜市教育委員会事務局北部学校教育事務所指導主事室 指導主事 青木美穂氏
「『意思決定能力の育成』のための教材開発と授業実践」
 - 石川県七尾市能登島公民館 主事 谷内玲香氏
「公民館と多様な地域主体の協働による消費者教育」
- 【コーディネーター】上村協子氏(東京家政学院大学 教授)

パネルディスカッション

テーマ:「消費者教育を通じて子供たちが身に付けていく力とは」

【パネリスト】

- 石川芳恵氏(大分県大分市南大分小学校教諭)
- 財津庸子氏(大分大学教育福祉科学部教授、大分県消費生活審議会委員)
- 島田広氏(弁護士、消費者庁消費者教育推進会議委員)
- 村上美佳子氏(大分県消費生活・男女共同参画プラザ消費生活相談員)

【コーディネーター】

- 望月昌代氏(文部科学省初等中等教育局視学官)

<小学校5、6年生対象>

- 電気の使い方(九州電力株式会社大分支社)
- ケータイ・スマートフォン&インターネットの正しい使い方(株式会社ディー・エヌ・エー)
- やりくり上手になろう！～マンガバージョン～(大分県金融広報委員会)
- お小遣い帳のつけ方勉強会(大分友の会)
- あかりのエコ教室(パナソニック株式会社エコソリューションズ社)
- 食べ物の期限を知ろう(サントリーホールディングス株式会社)

<中学校1～3年生>

- みんなで考える情報活用の“秘訣”(株式会社日立製作所)
- ライフサイクルゲームⅡ(第一生命保険株式会社)
- 環境のことを考えた快適な暮らし(花王株式会社)
- 楽天IT学校(楽天株式会社)
- インターネット利用上のトラブル事例と回避策について(株式会社ディー・エヌ・エー)
- 中学生もみんな消費者(大分県消費生活・男女共同参画プラザ)
- 生活設計とリスクへの備え(公益財団法人生命保険文化センター)
- わたしたちの声が変える商品(一般社団法人ヒープ協議会)
- みなさんと銀行のかかわり(株式会社三井住友銀行(大分支店))
- 生活設計・マネープランゲーム(一般社団法人全国銀行協会)
- 「見えないお金」の物語(公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会)
- インターネットの通信販売を通して契約の基本等について考える(須黒真寿美氏(文部科学省消費者教育推進委員会委員))

実践交流会

「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、団体等の作成した教材、資料等を紹介。

大分県消費生活・男女共同参画プラザ<アイネス>、大分市民活動・消費生活センター<ライフパル>、大分友の会、独立行政法人国民生活センター、公益社団法人全国消費生活相談員協会、公益財団法人消費者教育支援センター、一般社団法人日本ヒープ協議会、株式会社LIXIL、第一生命保険株式会社、株式会社日清製粉グループ本社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、サントリーホールディングス株式会社、キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアム、消費者庁、文部科学省(順不同)【15企業・団体が参加】



「あかりのエコ教室」